心をはぐくみ 心を動かす教育の創造 一の宮小学校だより（NO. 7）R 5. 7. 19 文責：中村賀一

一小プライド（PRIDE）

夢に向かって未来に羽ばたけ「元気一小」「笑顔一小」仲間とともに自立・努力・感謝！

第１学期を終えて

令和5年度、保護者の皆様方のご支援・ご協力により、第1学期を終えることができることを大変うれしく思っているところです。

明日の7月20日（木）に終業式を行いますが、子供たちは、自分の成長した姿を確認しながら通知表を手にすることだと思います。

いよいよ待ちに待った夏休みを迎えますが、長期の休みを子供たちの「自立に向けた経験の場」となるよう、よろしくお願いいたします。

そのためには、自分で計画を立て、自分でやりきることが大切です。ここで、子供たちに対して寄り添いながら計画を進めていくことができるよう、支援をお願いします。学校としましても、夏休み学習会（サマースクール）を数日間ではありますが実施しながらサポートに努めて参ります。お子様のことで相談がありましたら、学校へ相談をお願いします。

学力向上に向けて

前回号にて、学力向上に向けた授業づくりのお知らせをさせていただいたところです。

先日、国語の授業研究会が行われ、一の宮小としての研究をより深めているところです。

子供の「問い」から始まる単元・授業デザイン
～「アウトプットを重視した学びの充実」及び「ICT の効果的活用」を通して（2年次）～

■3年生の授業の様子から（国語科）

報告文を書く学習において、報告したいテーマを設定して、「組み立てメモ」に基づきながら自分の考えをまとめることができました。

科学展・発明工夫展に向けて

本年度も科学展・発明工夫展が実施されます。夏休みの期間に取り組み、2学期に研究内容を整理して出展することになります。

毎年、本校からは数多くの出展があり、昨年度は、例年以上に県の上位の賞をいただくことができました。本年度も、この機会を通して、さらに科学に興味を持ったり、発明工夫に関して生活上の工夫を考えたりする気持ちが育ってくれることを願っています。

10月3日には、阿蘇郡市の小学校・中学校の作品をすべて集めて審査が行われます。

ぜひ、多くの子供たちの作品が集まることを期待しています。詳しくは、担当者から、子供たちに説明があります。

一の宮小のよいところ

校内の様子を見回っていると、「みだれているトイレのスリッパを並べる子供の姿」を、目にすることがあります。

みだれていても、みんなが気持ちよく過ごせるために並べる姿を見て、感心することがあります。ご家庭でもはき物のかかとをそろえる習慣づくりをお願いします。

除草作業に感謝

7月15日（土）、早朝から、保護者（PTA 役員さん）を中心に学校の校門付近の除草作業に取り組んでいただきました。1学期を終えようとしているこの時期に、きれいな学校に通うことができる子供たちは幸せだと思います。

保護者の皆様方の、学校をきれいにしていただこうとする心に感謝です。

お忙しい中、本当にありがとうございました。